

まず始めに、田上さんが「あなたの知らないITの世界」について話されました。

ITの世界というによく知られていないだけで、実は金融サービスや教育、娯楽、インフラ、公共サービスなど、ありとあらゆるところにITが入っていて、ITを使っていない分野を探すことの方が大変になっていることを話されました。

また、話題の一つ目のキーワード「AI（人工知能）」。ここ1～2年で最も注目されているテーマで、AIの進化するスピードが加速していて、これまで考えられてきたより高い確率で、社会全体に大きな変化が起こると言われていることを話されました。

次の話題のキーワードは「IoT（モノのインターネット）」。私たちの身近な日用品にセンサーが組み込まれると、あらゆるモノの情報がインターネットに繋がって、取得した膨大なデータが社会のいろいろなことに活用できるようになっているとのことです。

これから起こるかもしれない社会変化のことについては、過去の事例をもとに説明されました。

1900年代初頭、ニューヨークの街角には馬車がたくさんあったのが、たった10～20年後には全て車に代わったことで、これまでの仕事が無くなり新しい仕事が生まれたことが、これからのAIの進化により、近いうちに同じようなことが起こるだろうという予測に、田上さんからは、「これからの社会の大きな変化を決して恐れるのではなく、チャレンジ精神を持って対応していくことが大事！」とアドバイスされました。



次に、井田さんから「IT企業で働く女性たちのリアルレポート」について話されました。

ここ数年の間に特にスマートフォンが普及したこともあり、Googleの年間検索数だけでも、2016年で年間約2兆回、1年前と比較しても約2倍に増えていて、これを利用するおよそ半分のユーザーが、検索上位1～3位のコンテンツ（記事）をクリックしていること、そのため提供されるコンテンツが検索上位に表示されないと、提供する側にとって機会損失につながっているとの話がありました。

そのためIT企業には、ユーザーの検索意図（知りたがっていること）に応えるコンテンツづくり、いわゆる「コンテンツマーケティング」という仕事があり、それを支え

るには職人の存在が欠かせないという話に、参加者からは自分も職人になりたいとのコメントがありました。

また、Webの仕事は場所・時間を問わないため、ライフサイクルに理解のある職場であれば、子育て・家庭と両立することができ、IT企業に勤務する40代女性は、6歳の男の子を育児しながら社内ではコンテンツ部長として活躍されていることを紹介されました。

井田さんから参加者に、「人生の優先順位を大切に!」、「ベンチャーは面白い」とのメッセージが贈られました。



田上さんと井田さんの話の後には、参加したIT企業担当者と参加者とのフリーセッションを行いました。

参加者からは、IT企業での女性の働き方や待遇面などについて熱心に質問がありました。



★★ 参加者の声 ★★

- ・チャレンジできるかもと少し勇気をいただきました。
- ・自分でもその気になればできるのかなと思いました。
- ・とても具体的な事例であり、自分でもやれるかなと思いました。
- ・実際に働いている人の様子が分かって参考になった。